

ひたちなか市

B 那珂湊史跡・名勝巡る

10km コース MAP

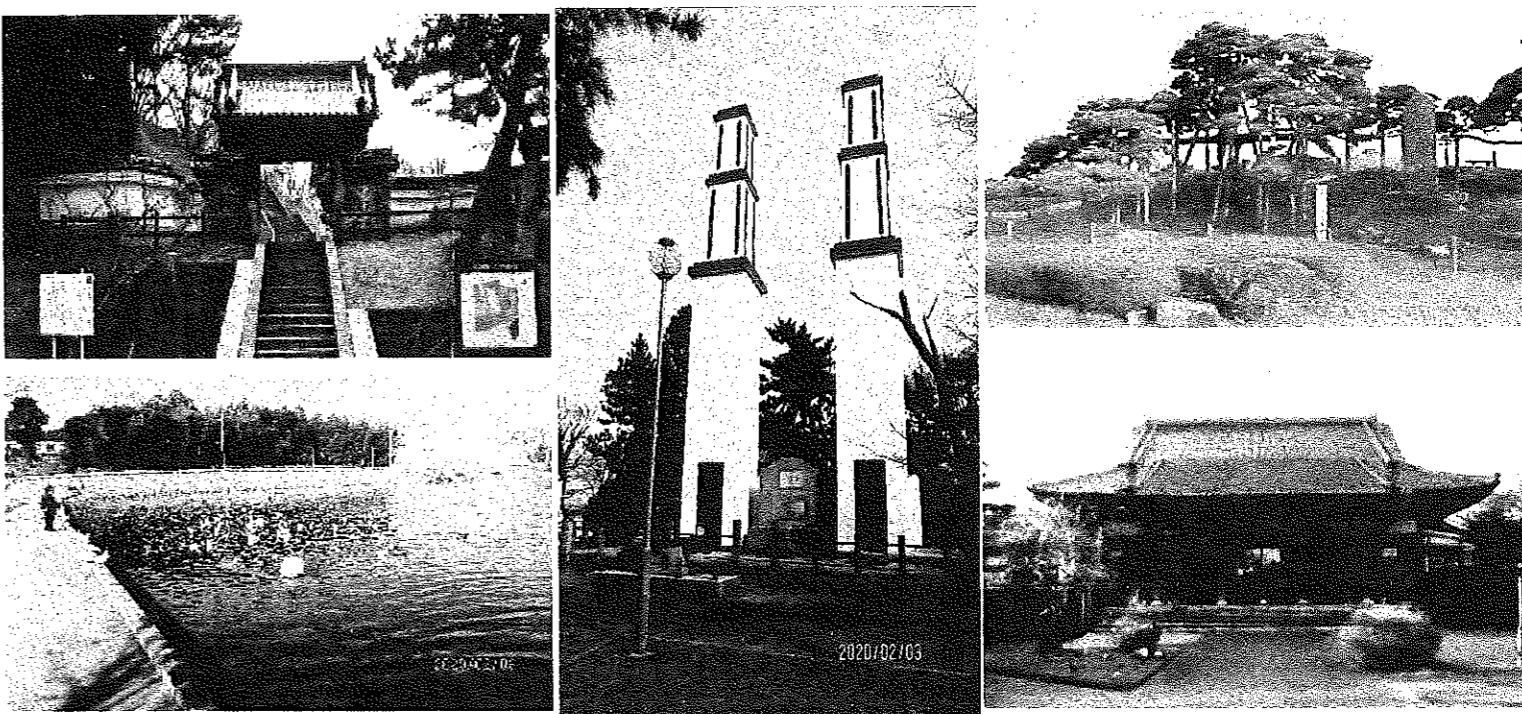
《コース歩行順の補足説明》

- 【スタートする前にお読みください】
- + 歩き易い服装やシューズを履いていますか？
 - + 歩き始める前には、十分からだの各部の筋肉を伸ばしましょう。
 - + 歩行中にこまめに水分補給を行いましょう。
 - + 歩行中体調が悪くなったら、無理せずにすぐに中止しましょう。
- ① スタート：ひたちなか市 ひたちなか海浜鉄道湊線・那珂湊駅
那珂湊駅舎を出て左に進みすぐに左折、トイレ前を通り線路伝いに歩き、近接する二つの踏切のうち先の踏切を渡り直進する。
- ② 最初の信号のある変形交差点を左折、道なりに北へ歩く。
- ③ 図示の通り道路が左にカーブする地点右側の階段を上がる。その道路を横断して「名平洞」池へ下りる。
左折して湖畔沿いの遊歩道を歩く。
- ④ 湖畔沿いを 200m位歩き斜めに上がり道路に出る。道路を横断し、竹やぶを右手側にして、70m位進む。
右側に浄光寺の看板があり、そこを右折し、道なりに進む。
【浄光寺周辺は水戸藩主徳川光圀時代に寺院を現在の位置に集約され、7ヶ寺と云われている。】
【各寺院を見学する価値があります。】
- ⑤ 浄光寺正門を右手側にして道なりに進み、階段を下りる。
- ⑥ 最初の十字路を右折する。「幸町」信号を左折し大通りを直進、No7 の山上門・反射炉跡へ進む。
- ⑦ 「栄町1丁目」信号を左折、直ぐ右側の山上門・反射炉エリアへ。
【山上門】は、もと水戸藩小石川邸の正門右側にあり、勅使奉迎の為に特に設けられたものです。
【小石川邸】は、小石川邸の山上に移されたので山上門と言われるようになりました。
【那珂湊反射炉】は、水戸藩が那珂湊に建設した大砲铸造所です。元治元年（1864年）まで操業し、20数門が製作された。
- ⑧ 山上門を出たら左折し、山上門・反射炉エリア沿いを道なりに歩き、突き当たりを左折する。
電柱に「栄町一丁目3」の表示のある変形十字路を左折し、華蔵院へ。
- ⑨ 華蔵院正門をくぐり、正面の本殿を右へ、赤門をくぐり坂道を道なりに進む。登り切ったら右折し、さらに進むとNo10 の湊公園へ入る。
【華蔵院】は、元禄11年（1698年）水戸2代藩主徳川光圀が日和山（ひよりやま）といわれる大地に建てたもので水戸藩の別邸。
- ⑩ 園内の小径を進み東端にある階段【⑩の湊公園歩行コース参照】を下り直ぐに右折、20m程度進み大通りを右折する。信号機のある交差点を左折直進し、海門橋を渡る。
- ⑪ 海門橋を渡りきり道路案内板のある所の左側階段を下り、直ぐに左折する。
- ⑫ 写真のガードを通り抜けて直ぐに左折する。
- ⑬ コース図の通り鋭角に右折して遊歩道を歩く。
木造の階段を上がり、広い道に出たら右折し、道なりに歩きNo14へ。
- ⑭ 【巖舟の夕照】の看板を右折する。水戸八景「巖舟の夕照」を見学後、No15 の願入寺へ向かう。
【願入寺】は徳川光圀（義公）が水戸藩主を務めた延宝年間以降、願入寺の本堂や開基堂には、本尊の阿弥陀如来立像の他、親鸞聖人の画像や香合などの県指定文化財が保管されています。
- ⑮ 願入寺から往路のNo12～No11まで戻り、海門橋を渡り信号機のある交差点を右折する。
- ⑯ 「朝日生命」の角を右折して、お魚センター脇を通り No17 へ向かう。
- ⑰ 「魚市場前」信号を左折し、ステーション那珂湊駅へフィニッシュする。

連絡先 ひたちなか海浜鉄道湊線・那珂湊駅 ☎ 029-212-8023

*歩き終わったらステーションへ戻り、日本市民スポーツ連盟パスポートに認定印を押してもらう。
(新規のパスポートは1セット200円です)

コース内での歩行に関しては、個人の責任のもとに行い、事故等に関してはコース作成者に責任のないものとします。



ウォーキングマナー五ヶ条

1. やあ！お早う 明るい挨拶 さわやかに
2. 信号で、あわてず あせらず 待つ余裕
3. ひろがるな、参加者だけの 道じゃない
4. 自分のゴミ、自分の責任で もち帰り
5. 歩かせて、いただく土地に 感謝して

NPO 法人茨城県ウォーキング協会
ステーション：ひたちなか海浜鉄道湊線・那珂湊駅(ひたちなか市)

日本市民スポーツ連盟イヤーラウンド認定コース
ひたちなか市那珂湊史跡・名勝巡るコース
距離 10 km

主催：日本市民スポーツ連盟
ひたちなか市海浜鉄道湊線・那珂湊駅
☎：029-212-8023



裏面にコース補足説明があります。

